

使用者、販売業者、賃貸業者、廃棄業者 殿

文部科学省 科学技術・学術政策局  
原子力安全課 放射線規制室長  
石田正美

(印影印刷)

## 放射性同位元素等取扱事業所における地震・火災等の災害時の対応について

貴事業所におかれましては放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に基づき、安全管理に努められていることと存じます。

平成15年7月及び5月に宮城県北部及び宮城県沖を震源地とする震度6を超える地震の発生、また、平成14年3月に宮崎県内の化学工場において、同年4月には北海道内の石油プラントにおいて、また、同年8月には神奈川県内の製鉄所において火災が発生しました。幸いにも放射線施設の損壊や放射線機器の延焼は免れましたが、適切な対応を行わなければ重大な事故となる可能性を持つものであり、社会的にも不安を与えかねないことから、日頃より地震・火災が起きた際の対応について確認しておく必要があります。

ついては、下記事項を十分留意の上、放射性同位元素等取扱事業所において地震・火災等の災害が発生した際の対応を確認し、安全確保のため、万全の措置を講ぜられますようお願い致します。

### 記

地震及び火災等の災害時には、放射線障害予防規定に定める連絡通報体制及び点検項目に従って点検を行った上で、結果を放射線取扱主任者又は安全管理責任者から事業所長に報告し、放射線障害が発生した場合、又は発生するおそれがある場合は直ちに文部科学大臣に報告するよう、措置がなされるものと存じますが、この措置につきまして再度、ご確認を頂き、十分周知徹底が図られるようお願い致します。

更に、地震時及び火災時につきましては、文部科学省として、放射線障害のおそれがある場合として、情報の収集を早急に行うため、貴事業所におかれまして新たに以下の対応を取られますよう、御協力をお願い致します。

### 【地震発生時】

震度4以上の地震<sup>※</sup>が起きた場合、一定以上の貯蔵能力を持つ施設（貯蔵能力として密封線源3.7PBq、非密封線源3.7GBq以上。）においては直ちに施設の点検を行い、その結果について、別紙に示すメールアドレスに対して、連絡を行って下さい。

ただし、施設・設備の異常故障、被ばく、汚染、人身事故等、異常事態が発生した場合には直ちに別紙に示す連絡先の放射線規制室（所在地が茨城県の場合は、水戸原子力事務所）に電話連絡を行うとともに、FAXにて状況（様式1を例とする）を通報して下さい。

対象事業所の確認及び平日夜間や休日時等における文部科学省からの連絡先を把握するため、上記の一定以上の貯蔵能力を持つ施設を所有する事業所におかれましては、本通知を受けた後、平日夜間や休日時等の連絡先（例えば、放射線取扱主任者の氏名、自宅及び携帯の電話番号等）を同上のメールアドレスに御連絡をお願いします。

### 【火災発生時】

地震時における火災を含め、事業所内において火災が発生した場合、直ちに別紙に示す連絡先の放射線規制室（所在地が茨城県の場合は、水戸原子力事務所）に電話連絡するとともに、FAXにて状況（様式1を例とする）を通報して下さい。

注：地震情報については、気象庁ホームページの「地震情報」のページが便利です。（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/seismo.html>）

報告が必要となる震度4以上の判断は、公表されている震度情報から判断してください。また、公表されている震度情報に所在する市町村の震度情報が無い場合には、最も近隣の市町村の震度で判断願います。

本件に関するお問い合わせ先

原子力安全課放射線規制室総括係

電話：03 - 5253 - 4043

## 連絡及び通報ルート

### 【地震時における連絡用メールアドレス】

rijisin@mext.go.jp

注：ただし、施設・設備の異常故障、被ばく、汚染、人身事故等、異常事態が発生した場合には直ちに以下に示す連絡先に電話連絡を行うこと。

### 【地震（異常事態が発生した場合）及び火災等の災害時の連絡先】

文部科学省科学技術・学術政策局  
原子力安全課放射線規制室  
TEL:03-3581-1322  
03-5253-4043～7(ダイヤルイン)  
FAX:03-5253-4048

### (所在地が茨城県の場合)

文部科学省水戸原子力事務所  
TEL:029-224-3830  
FAX:029-231-3789

### 深夜及び休日等、上記が繋がらない場合の連絡先

文部科学省 緊急連絡システム  
TEL:03-3581-6400(グループ番号110)

事故・トラブル等の緊急時における連絡方法について、  
本通知の内容を含め、別添「事故・トラブル時の緊急時における連絡方法」  
としてまとめましたので、御活用下さい。

放射線同位元素等取扱施設における状況通報書(第 報)

送付先： 文部科学省科学技術・学術政策局原子力安全課放射線規制室  
文部科学省水戸原子力事務所

1. 記入日時：平成 年 月 日( ) 時 分

2. 事業所名：

事業所区分： 許可使用 届出使用 販売 賃貸 廃棄  
所有線源等： 密封線源 ( )  
非密封線源 ( )  
放射線発生装置 ( )

3. 異常事象等発生(確認)日時：平成 年 月 日( ) 時 分

4. 具体的な場所の名称： \_\_\_\_\_

・ 区域区分： 管理区域 管理区域外 不明

・ 状況

施設・設備の異常故障	有り	無し	確認中
被ばく	有り(推定線量 mSv)	無し	確認中
汚染	有り	無し	確認中
放射性物質異常漏洩	有り	無し	確認中
人身事故	有り	無し	確認中
爆発の可能性	有り	無し	確認中
危険時の措置	危険なし	措置済み	未措置
その他( )			

5. 異常事象発生状況・概要

・ 状況概要(いつ・誰が・何を・どうした・なぜ)

6. 連絡済個所： 県 市町村 警察 消防 その他( )

7. プレス発表の可能性： 有 無 検討中

8. 本件の問合せ先： 連絡責任者の氏名、所属；

連絡責任者の電話番号；

連絡責任者のFAX番号；

注：発生場所がわかるようにできるだけ図面を添付する。